

♥♥♥♥ 新年(平成30年)に向けて



新年明けましておめでとうございます。  
会員の皆様におかれましては、平成30年新春を健やかに迎えのことと存じます。

昨年の第七回総会には100名の出席があり、盛大に開催できましたことは、会員の皆様のご支援ご理解の賜物と心より感謝申し上げます。昨年、ふるさと佐世保では日本近代化への発展に寄与した街として“日本遺産”に「佐世保鎮守府」と「三河内焼き」が認定されました。また、野村総合研究所発表で、今後、全国都市成長可能性ランキング、大都市や県庁所在地等が名を連ねるなか、佐世保市が堂々の10位にランクインしており、加えて多様性を受け入れる風土として、第3位に格付けされております。



私達の故郷が目目されることは大変喜ばしいことであり、誇りと愛着をもっと強く各々が持つても良いと思います。そのような魅力ある“平戸・佐世保”への故郷訪問を企画中です。昨年10月に企画いたしておりましたが、やむを得ず延期し、再度実施することに決定いたしました。現在日程調整中ですが、五月中旬を予定しております。

また、昨年の第七回総会後において、本年の第八回総会を各方面との調整の結果、11月18日（日）に開催することで決定いたしましたこと、併せてご報告いたします。

総会が半年延期される中、先述いたしました“日本遺産”についての『佐世保学』を地元佐世保より講師をお招きして勉強会を開催いたしますので、多くの会員のご参加を期待しております。

一方、会員向けに毎月送付いたしております「広報させば」の送付について、送料等の経費負担を検討させていただいた結果、本年4月より中止し、関西佐世保会会報誌『知っとな』に変更させていただきます。

なお、「広報させば」は佐世保市役所ホームページにてご覧ください。

結びになりましたが、今年も皆様にとって素晴らしい1年になりますよう、心より祈念いたしまして、年始のご挨拶とさせていただきます。  
関西佐世保会会長 田中 雅弘

**新年号**  
第2号

関西佐世保会会報

～ふるさと佐世保を語ろう～

知っとな

明けましておめでとうございます。  
関西佐世保会の皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと、心からお喜び申し上げます。

旧年中は、ふるさと佐世保を想う熱い気持ちとエールをお寄せいただき、心よりお礼申し上げます。さらに、佐世保市の「ふるさと納税」には、関西地区の皆様からもたくさんの応援メッセージとご寄附をお寄せいただいておりますことを、この場をお借りし、重ねて厚くお礼申し上げます。



さて、昨年秋に計画されておられました、YOSAKOIさせば祭りの観覧を含むふるさと佐世保訪問ツアーにつきましては、残念ながら中止となりましたが、今年こそ、発展していくまちなみとYOSAKOIの踊り子たちの力強く華やかな演舞を間近でご覧いただき、市民とともに感動を体感いただければと願っております。また、今春のトピックスとしましては、佐世保市出身の小玉ユキさん原作であり1960年代の佐世保市を舞台とした映画「坂道のアポロン」が3月10日に全国公開されます。佐世保北高や眼鏡岩、黒島天主堂、九十九島など市内各所で撮影されましたので、是非映画館へ足をお運びいただき、懐かしい佐世保のシーンを楽しんでいただければ幸いです。

これからも、皆様に佐世保から明るい話題を発信できますよう、職員一丸となって取り組んでまいりますので、変わらぬお力添えのほどよろしく願いいたします。本年が皆様方にとって、光り輝く年となりますよう心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。  
佐世保市観光商工部長 森永 博昭

関西佐世保会 会長 田中雅弘

関西佐世保会事務局 入口一夫

〒五七〇〇〇八  
大阪府茨木市西安威一丁目五番一三号 入口方

◆発行 関西佐世保会報編集室 入口一夫

事務局メール [tomिता@mt.sinet](mailto:tomिता@mt.sinet)

☎〇七二一六四一・一五七八 FAX〇七二一六四一・一五七八

# 関西佐世保会 会員募集中

第9回関西佐世保会総会は、平成30年11月18日  
日曜日の予定です！ご予約を取って下さい。



新年、明けましておめでとうございます。

関西佐世保会の会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、佐世保の観光PRにつきまして、多大なるご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。また、田中会長様におかれましては、佐世保にご帰省の際等、毎回当協会へお立ち寄りいただき、励ましのお言葉をいただき、重ねて感謝申し上げます。

さて、佐世保市の観光動向につきましては、一昨年4月に起きました熊本地震の影響で、7年連続で増加してきた観光客数は一旦減少に転じてしまいました。昨年は、若干回復の兆しがあるものの、震災前と比較しますとまだ落ち込んでいる状況であります。

私共としましても、こうした状況を打破し、更なる佐世保の観光振興・発展のため、本年も様々な取り組みを行って参りたいと考えておりますので、引き続き関西佐世保会の皆様のお力添えを賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、関西佐世保会の会員の皆様の益々のご健勝・ご活躍を祈念するとともに、関西佐世保会の益々のご発展を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

(公財) 佐世保観光コンベンション協会 理事長 飯田 満治



佐世保会について想う事

長崎県立佐世保工業高等学校

関西同窓会総支部長 福田穂浪

佐世保会の皆様 新年あけまして

おめでとうございます

田中会長のもと佐世保会の皆様が益々のご繁栄ご活躍を祈念いたします。

佐世保工業高校関西同窓会は今年三十周年を迎えます先輩方が【楽しい同窓会】を、目標に結成され代々受けつがれ、今に至っています私も積極的に参加しています。【毎年六月第三日曜日開催】

今年六月十七日(日曜日)道頓堀ホテルにて関西同窓会を開催いたします三十周年を記念して面白い企画が用意されています。

ゴルフも年二回開催しています。未だ同窓会に参加されていない皆様 今年こそ是非参加されては、如何でしょうか お待ちしています

(事務局) 〇六・6916・7007 貴田正明

九年前になります故郷佐々町の清峰高校が、あの、甲子園で長崎県初の優勝をし、沢山の故郷の方々とお会いできて、多くの方々を知り合えました。

その中に後輩の、吉井町出身の、吉田君と出会い【道頓堀で、治兵衛の経営者】そこが集会場所にもなっています。

佐世保会も、夫婦で参加させていただき楽しいひと時を過ごしています。今では【海風の国】観光マイスターに挑戦しています。

佐世保会のおかげで広報させばを、送付頂きまして、夫婦共々故郷を懐かしみ 楽しんでいきます。

佐世保会の皆様

健康を維持され 益々楽しい人生を過ごしましょう 追伸 六〇歳を過ぎてどう生きるかの本に、年若い

てからは、特に教養と教育が、必要とありました。

『今日 用 があること』

『今日 行く ところがある事』

皆様 色々などころへ ドンドン参加しましょう！



### [ふる里・早岐のこと]

早岐にご縁のない方にとっては大変退屈な文章になることをお許しください。私が小さい頃は、隠居岳が佐世保で一番高い山だった。しかし、早岐では隠居岳とは呼んでいなかった。「西の岳」です。早岐の真北の方角にあるのに、なぜか「西の岳？」なのだ。佐世保市立早岐小学校・同中学校の校歌にも「西の岳」と歌い込まれている。ある程度知恵が付いた頃に、なぜ「西の岳」なのか疑問に思い始めたが、未だにこの疑問は解けていない。どなたか、この山の名の由来をご存じだったら、ご教示下さい。琉球では北のことを「ニシ」と言うらしいが、何か関係があるのだろうか？その「西の岳」から佐世保市に流れ出る川が大きくは3本ある。

北から「相浦川」「日宇川」「小森川」である。「小森川」は、西の岳の東側を水源として、三川内を通って早岐瀬戸に流れ出る。そして長い年月をかけ、川口と水の突当る場所に大きな干潟を造った。左岸の「広田潟」と対面には「有福型」である。「有福潟」は干拓されかなり新田化していたが、私が小さい頃まで大きな干潟が残っていた。この「有福潟」にはよく釣りに行った。6歳の頃父に連れられ初めてこの干潟に行つて時、たくさんのガネ(蟹)が白い大きな鋏を振り上げて一斉にシオマネキしているのを見て感動したことを今も忘れない。歩いていくとすぐに穴に潜り込むのだが、砂浜にはホウジョウという巻貝が無数に散らばっていた。他にも潟にはカブトガニがたくさんいたし、トッポと呼ばれていた10cmほどの巻貝もたくさんいた。ここでは、チヌとかウナギ・ハゼがよく釣れた。当時「釣る」という楽しい行為の外に蛋白源の入手という大きな目的もあって、早岐瀬戸では、よく釣りをした。その「有福潟」も埋め立てられ、今はたくさんの人が住む大きな町に変容した。世は常無しである。

文 上田 豊壽

★★★★★ 第9回 長崎ふるさと祭りin関西 ★★★★★



第9回長崎ふるさと祭りin関西開会式風景

第9回長崎ふるさと祭りin関西 プログラム				
	項目	対象者	時間(予定)	備考
★開会式	開会挨拶	全 員	10:00～	
	(お楽しみ競技)	幼 児	10:30～	先着 30名
	○大輪投げ大会	子 供	10:45～11:30	先着 25名
	○こま回し大会	女 性		先着 25名
	○子供パンもどき食い競争	子 供	11:30～12:00	先着 40名
	○昼 食 ・琉球舞踊エイサー		12:00～13:00	運転者は飲まない
	○クリーンアップ作戦!		13:00～13:20	
	○チーム対抗玉入れ大会	16 チーム	13:30～ 8名(1チーム)	優賞は 長崎県知事賞
(体験お楽しみ)	○ハタづくり教室	子 供	10:30～	先着 40名様
	○各地のうまかもん市			開会式終了後随時品切れまで
★閉会式	○焼酎試飲会			
	閉会挨拶	全 員	14:50～	

\*未成年者・車で来場の方の焼酎の試飲はお断りします。

例年11月3日の「文化の日」に開催される「長崎ふるさと祭りin関西」も第9回となり10月の長雨の後、淀川河川公園太子橋で催されました。

当日は、雨の後だったため、足元も悪く、また秋の連休の初日にあたり、故郷を懐かしみ参加される方々の動きが気になるどころでしたが、いつもの様に懐かしい顔・(^)/・(^)/や、よく見かける人々が揃い独楽廻しなどや同窓会やらで大いに賑わいました。



関西佐世保会特産品販売風景

子供達や来場者の皆さんも、佐世保独楽廻しだけでなく、子供たちに人気の凧作り、大輪投げ・パン食い競争・各市町村対抗（一部同窓会が混ざっておりますが？）の玉入れの熱戦に汗を流し、長崎県の各市町村の特産品などの試食・試飲会や販売も恒例の賑わいでした。無事に何事もなく、故郷のことを思い出しながら初秋の1日を過ごすことができました。



友清さん頑張れ！！



← 友添さん、何を買って頂けましたか？  
えそ・あじ・あご蒲鉾かな？？？

第9回長崎ふるさと祭りin関西会場風景



佐世保独楽回し



表彰式



玉入れ



パン喰い競走



ちびっ子剣士



綿あめ、おいしい？



玉入れ頑張れ！

また、毎年関西佐世保会の理事の方々もご苦労様でした。来年は第10回ですので、今回来場できなかった方々も来年は来場いただき、期待をもって平成30年の11月3日をお待ちください。



なんか踊ってる？

” 舛田くんのささやき ”

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

私は、佐世保北高校64回生の舛田裕一郎と申します。広島大学を卒業後、現在は豊中市の野村證券千里支店に勤務しております。

旧年の長崎県人会の総会にて、田中会長よりお声掛けいただき、現在は関西佐世保会の一員として諸先輩方にご指導いただいております。

11月3日に開催されました、関西大阪長崎県人会にも参加させていただきました。各ブースにさまざまな”じげもん”が並び、長崎弁、佐世保弁が飛び交うこのイベントは、淀川の河川敷にいるにも関わらず、故郷に帰ってきたような不思議な感覚すら覚えるものでした。そして、九州から遠く離れたこの関西の地に住んでいても、ふるさと長崎を想う気持ちは皆同じなのだと肌で感じる、大変素晴らしいイベントでした。

関西佐世保会の皆様は、会の運営だけでなく、どのようにして長崎を、佐世保を盛り上げていくかということを中心に考え、企画・イベントを練っておられます。若輩者ながら私も理事会にお邪魔させていただき、熱く議論をされる田中会長、並びに理事の諸先輩方を見て、佐世保をさらに良くし、この関西でも知名度を高めていかねばならないという使命感と、故郷への大きな愛をひしひしと感じました。微力ながら私も、関西佐世保会の更なる発展に貢献できるよう尽力して参る所存でございます。未筆ながら、今後の関西佐世保会の発展と、「知っっと」をご覧のすべての方のご多幸を心よりお祈りしております。

ps 資産運用等ご相談があればいつでもご連絡下さい。

平成30年1月 舛田裕一郎



# おいしもの見つけた！！！！

「平戸あら鍋まつり」って知ってます???

平戸出身の方はご存じなのでしょうが、私はこんなに美味しいものが地元にあったなんて知りませんでした。皆さんはご存じですよ？「あら」って何の魚か？

それは後で説明するとして、「平戸あら鍋まつり」は、毎年11/1～12/30まで行われている平戸の珍味を食すイベントの様です。各旅館やホテルが、都会では高級魚である「あら」を食べてもらうためのイベントですが、これがまた、美味しくて、たまらんわ。それもそのはず、「あら」とは、関西で言う「クエ」のことですから高級魚中の高級魚ですもんね！

特に平戸で捕れる「あら」は、天然（養殖はできないと言われ程の魚です）もので体調が1m重さが30kgを越すほどの大物で、身も引き締まりぷりぷりした触感がたまらんわ！

「あら」は鍋の王様と言われるぐらいですから、地元に戻る時期がこの期間であれば1度は平戸の「あら」を食してみては。

## 「佐世保かっちえて落語会」

平成29年12月17日佐世保にて開催の「佐世保かっちえて落語会」に参加して参りました。

佐世保かっちえて落語会とは、佐世保出身の放送作家である海老原靖芳さんが、しんごい時代に生きる故郷の子供たちに、何かできる事はないかとの思いから、佐世保を題材とした創作落語で子供達に稽古をつけ、その発表の場として8年前から開催されております。

前座は地元の子供達がつとめ、高座にはプロの落語家が上がります。今回は林家正蔵師匠の独演会として林家正蔵、その息子であり弟子である林家たま平、三味線（寄席囃子）の太田そのによる“正蔵落語”とのコラボレーションでした。太田そのさんの演奏、効果音そして「ぶらぶら節」何よりも正蔵師匠の全身全霊の高座、客席からため息がこぼれ、満場の拍手、観客と一体となった観客の心に響き感動の高座でした。

私もその場にいる幸福感に浸っておりました。次回は春風亭一朝・一之輔親子会として平成30年4月1日開催予定です。どうぞおいでください。（文 友添博介）



## ふるさとのよかところ知ととと？ 第2弾

今回は現在お元気でご活躍中の長崎県出身の超有名人特集です。



【作家】先ずは今年(2017年)ノーベル文学賞を受賞されたカズオ・イシグロ氏に最大の祝福を送ります。

他に、市川森一、村上龍、ほか 【漫画家】内田春菊、蛭子能収、柴田亜美、ほか

【芸能界】前川清、さだまさし、福山雅治、役所広司、平浩二、TAKAHIRO、MISIA、いしだあゆみ、白川和子、河野秋武、原田知世、仲里依紗、ほか

【タレント】草野仁、岡部まり、松尾伴内、神戸蘭子、ほか

【スポーツ界】内村航平、大仁田厚、城島健司、下柳剛、野原将志、高木琢也、今村猛、ほか

【ジャーナリスト】立花隆、ほか 【写真家】田中康弘《佐世保市》、前田悟志《同》、栗林慧《平戸市》

【事業家；優良企業の経営者】

三菱自動車；相川哲郎、リンガーハット；秋本英樹、ジャパネット；高田明、ハウステンボス；神近義邦、佐川急便；平間正一、古野電機；古野清賢、日本経済新聞社；杉田亮毅、ほか



(敬称略)

★まだまだよかところいっぱいあるばってん、今回はこのぐらいで、次回にまたね！

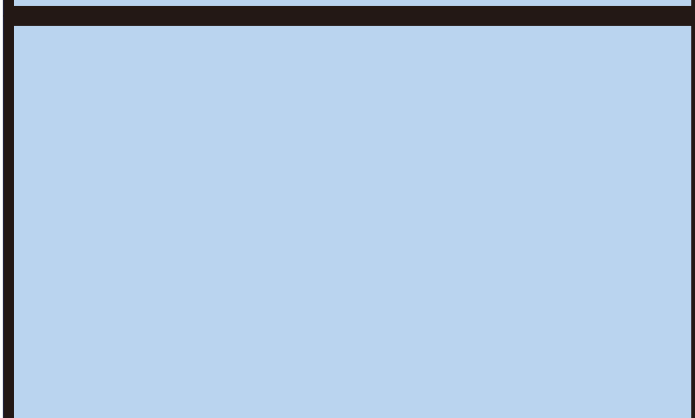
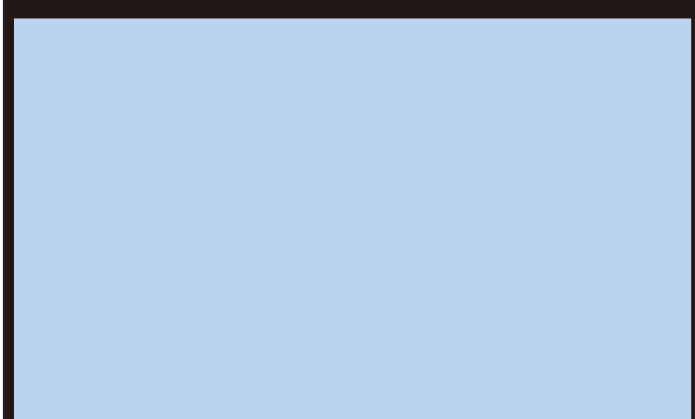
寿司・鍋物・海鮮料理

**泰 楽**

酒 楽 泰 行

〒530-0026  
 大阪市北区神山町9番16号 山名ビル1階  
 TEL.06-6755-4812 FAX.06-6755-4813  
 Mobile.080-9126-7531

謹賀新年



謹賀新年

 関西佐世保会  
 ふるさと佐世保を誇ろう!

副会長 **千葉 俊**  
 Takashi Chiba


〒611-0002  
 京都府宇治市木幡西中33-2-209  
 TEL 0774-33-2003 E-mail tiba26@tbz.t-com.ne.jp  
 携帯：090-1916-7073

 2018 初々

新年あけましておめでとうございませす



本年も宜しくご愛顧の程申し上げます

 2018 初々

 **三嶋電子株式会社**  
 MISHIMA DENSHI CO., LTD.

〒101-0054  
 東京都千代田区神田錦町3-6 山城第3ビル6F61号  
 YAMASHIRO-NO.3-BLDG..6F  
 3-6, KANDA NISHIKI-CHO, CHIYODA-KU, TOKYO JAPAN  
 TEL:(03)3293-4791 FAX:(03)3293-4792

代表取締役社長 **壇 浦 逸 克**

*Blue Water Power*  
 水を入れるとLEDが発光。地球に優しい電池です

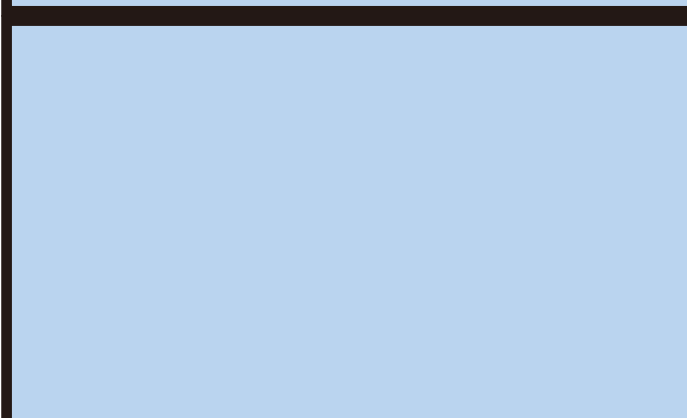
 **三嶋電子株式会社**  
 MISHIMA DENSHI CO., LTD.

〒101-0054  
 東京都千代田区神田錦町3-6 山城第3ビル6F61号  
 TEL:(03)3293-4791 FAX:(03)3293-4792  
 Mobile:090-8048-7558 http://www.mishima-jp.com  
 Mail:maks@outlook.jp

営業顧問 **友 添 博 介**

〒569-4791  
 大阪府高槻市登美の里町 15-13

*Blue Water Power*  
 水を入れるとLEDが発光。地球に優しい電池です



明けましておめでとうございませす  
 本年も宜しくお願ひ申し上げます

**迎** 関西佐世保会 ふるさと佐世保を誇ろう!  
 神戸長崎県人会

理事 **本多 敬一**  
 Keiichi Honnda

**春**

〒572-0045  
 兵庫県神戸市兵庫区清町3-2-5-1508  
 TEL: 078-203-9592 FAX: 078-203-9592  
 携帯: 090-4646-0022 E-mail:mi2@hera.eonet.ne.jp



## 佐世保・平戸周辺のイベント案内



### ◎きらきらフェスティバルin SASEBO

昨年は11/16～12/25まで開催された。島瀬公園を中心に島瀬公園に隣接する島瀬美術センターの壁面（縦37m横27m）をキャンパスとしたイルミネーションデザインが特徴的で、アーケード街では5000名が大乾杯する「きらきらチャリティ大パーティー」や人工雪を降らせる「クリスマスのSASEBOに雪が降る」などのイベントも盛りだくさん。

### ◎三川内焼はまぜん祭り

昨年は5/1～5/5に開催、小さな山の谷あいにある周囲1km四方の小さな集落三川内皿山で、毎年5月1日の陶祖神社の神事及び“はまぜん”供養から始まる5日間の窯元巡りのお祭り。

### ◎早岐茶市

昨年は5/7～6/9の期間中の7.8.9のつく日に開催

400年の歴史がある民俗行事5/7日～9日が『初市』、17日～19日が『中市』、27日～29日が『後市』、6/7日～9日が『梅市』の12日間開催される。

### ◎させぼシーサイドフェスティバル花火大会

昨年は8月5・6日で6日に花火を打ち上げた。佐世保の夏の一大イベントだ。夜の佐世保港を幻想的に彩るワイドでダイナミックな風景が感動的だ。

### ◎福石観音四万六千日祭

昨年は8/8～8/10に開催。この日に参拝すると46000日分の功德があるとされ多くの人で賑う。18時半過ぎよりバンド演奏・よさこい踊りなど奉納イベントが催され、20時頃から大護摩祈祷が始り諸祈願を行う。

### ◎三川内陶器市

昨年は10/5～10/9に開催された。400年の歴史を有する三川内焼き産地の「三川内陶器市」であるが、三川内焼伝統産業会館前広場で開かれ美術工芸品などを中心に約50万点が市場価格の3割から5割安く販売され多くの人を訪れる。

### ◎YOSAKOI佐世保祭り

昨年は10/20～10/22の日程で開催された。最終日はあいにくの台風で途中での開催中止となり残念な人も多かったはず、今年は昨年の憂さを晴らすべく盛大に開催されると期待している。全国より180以上ものチームや団体が参加して大いに盛り上がるイベントである。今年平成30年は、もう21回目を迎える年となる。

### ◎川棚片島竹灯籠まつり

昨年は11/23～25に開催。戦争遺構群で灯される約3000本の竹灯籠で、2018年今年で100年を迎える戦争遺構群片島魚雷発射試験場跡で“peace begins with a smile”をテーマに開催されるイベントである。

### ◎田平公園光のフェスタ

昨年の12/2～今年の1/8まで開催されていた。国内の間伐材ですべて手作りされた光のオブジェ15万球のイルミネーションが田平公園を彩り、冬の花火を打ち上げる「平戸一番音楽祭in 光のフェスタ」なども関連イベントとして開催される。

## 「梅ヶ枝酒造」ってどんなところ???

私どもの梅ヶ枝酒造は佐世保市の南端、宮地区で酒造業を興し私で9代目となります。

創業の1787年（天明7年）は江戸時代で鬼平犯科帳の長谷川平蔵が活躍していた頃です。

日本酒の酒蔵として創業以来30年程前までは、ほぼ日本酒のみを製造していました。今では焼酎、リキュール、甘酒製造にも力を入れ、酒蔵での小売に力を入れたり酒小売店と直取引をしたりと異質な体質の酒蔵に変化しております。毎年2月の日本酒の蔵開きと10月末には芋焼酎の蔵開きを開催し多くのお客様をお迎えしております。さて、お正月は日本酒も飲んで頂けましたでしょうか。その日本酒の甘辛に関しての話をしようかと思ひます。そもそも日本酒は米の澱粉を分解してブドウ糖をつくる麴（厳密には麴が作り出す酵素）とブドウ糖を食べてアルコールを作り出す酵母の働きで出来上がります。

ブドウ糖が多く残った状態で熱殺菌すると甘口になり、逆にブドウ糖を残さずお酒を仕上げると辛口になります。そうなる甘口の日本酒はブドウ糖が多くて太りやすいと考える方も多いのですが、カロリー計算しても大した差は出ませんし、そのカロリーもアルコールのカロリーが殆どで脂肪となり体に蓄積されるリスクも高くありません。体を気遣うのであれば酒の肴に気を遣って下さい。塩気の多いものや味の濃いものは塩分過多になりやすく、油物ならば脂肪の元になりかねません。昔ながらの日本食に日本酒をあわせてお楽しみ頂くのは実は体に良い組み合わせのようです。

また、一昔前までは日本酒は辛口でないと通ではないと言うような風潮がありましたが、近年では甘口のお酒も人気が出てきていますし、華やかでフルーティーな吟醸酒も人気があります。

自分のお気に入りのお酒もあろうかと思いますが、たまに他のタイプのお酒に浮気するのもまた一興です。

飲みすぎず、百薬の長として末永くお酒とお付き合い頂ける事をお願いして佐世保からの便りとさせていただきます。

梅ヶ枝酒造株式会社 代表取締役 長野哲也



株式会社 **徳兵衛**  
 代表取締役 **吉田 佐都志**  
 542-0071  
 大阪市中央区道頓堀 2-1-4  
 TEL06-6214-0489  
 FAX06-6214-2639

一級建築士  
 一級建築施工管理技士  
 防災士

**山口 洋平**

〒636-0811 奈良県三郷町勢野東4丁目8の1  
 TEL・FAX 0745-73-8335  
 携帯 090-7349-4307

文部省指定 登録有形文化財  
 長崎県まちづくり景観資産認定  
 佐世保市景観デザイン賞受賞

創業天明七年 佐世保の地酒  
**梅枝酒造**

長崎県佐世保市城間町 317 電話 0956-59-2311  
 ハウステンボス駅より車で5分  
 日本酒の酒蔵として創業より230年。今では焼酎や  
 フルーツキュール、昔ながらの甘酒や奈良漬など豊富な  
 品揃えて皆さんをお待ちしております。

**三田屋本店**

謹賀新年

- やすらぎの郷 - 三田屋本店ハム・ドレッシング・ソーセージ・チーズ  
 ベーコン・梅干・お進物ギフトセット...販売



株式会社 **ケント**  
 代表取締役 **西山 孝行**

〒550-0014 大阪市西区北堀江1-5-13-702号  
 TEL&FAX: 06-6536-3890  
 携帯: 090-3715-8793  
 関西大阪長崎県人会、京都長崎県人会・会員  
 大丸大味会、佐工同窓会、関西佐世保会・会員

明けまして  
 おめでとうございます

門真市原爆被害者の会

会長 **友清 克二**  
 (鹿町町出身)

〒571-0013  
 門真市千石東町 1-1-107  
 TEL072-882-7082 携帯 090-4493-2385



謹賀新年

長崎県立佐世保工業高等学校  
 同窓会会長

**山下 功三**

〒857-0134  
 佐世保市瀬戸越三丁目3番30号  
 TEL (0956) 49-5684  
 FAX (0956) 49-8072

新年明けましておめでとーうございませう  
 本年戌年も皆様とともに頑張ります



代表取締役  
**富田 昇**  
 Noboru Tomita

有限会社 **メディアテクノス**

〒543-0044  
 大阪市天王寺区国分町17番20号  
 TEL.06-6775-5115 FAX.06-6775-5150  
 HandyPhone.090-6979-7228

<http://www.mt-s.net/> e-mail:tomita@mt-s.net

大阪府知事免許(1)第56922号  
 公益社団法人全日本不動産協会会員